



▲教科書を受ける新入生。今日から晴れて小学生の仲間入り。

村内小中学校で一斉に入学式

今年の新入生は小学校67人、中学校88人

このうち、平成15年度中に校舎の改築を行う飯塙小学校では、佐々木茂美校長から、校舎改築中の子供たちの学校生活に支障が出ないよう、教職員一同特に留意する旨の式辞が

4月7日、平成15年度入学式が、草野・飯塙・臼石の3つの小学校と飯館中学校で一斉に行われ、新入学児童67人、新入生88人がそれぞれ新生活の一歩を踏み出しました。

く

述べられました。

続いて、新入学児童に教科書の給与や、PTA、各団体からのお祝いの品の授与などが行われ、代表の子供たちは名前を呼ばれると大きな声で返事をして前へ進み、両手でしっかりとそれぞれの品

を受け取っていました。

また、飯塙町の永沢清さん（飯塙町）から手作りのミニ草履のプレゼントもされ、永沢さんは「絶対に事故に合うなよ、気をつけるんだぞ」と子供たちの代表にミニ草履を手渡していました。

みんなのひろば

ここはみんなが主役のひろばです。
身近な話題をどんどんお寄せください。

■役場企画室 TEL42-1613

草小2年生が消防署を見学

「命を守る仕事」に感動

4月24日、草野小学校2年生の子供たち27人が

広域消防飯塙分署を訪問し、施設や設備を見学し

たりして消防署の仕事を学びました。



▲消防士の装備を体験

見学の中で消防車と救急車の設備を見たり、消防士の装備を実際に体験装着した子供たちは「大きくなったら消防士になる」と感想を話して、人の命を守る消防の仕事に感動した様子でした。

この日、生活科の授業の「村探検」で消防署を訪れた子供たちは、分署の大越憲一当直司令から消防署の仕事や設備について説明を受けた後、実際に消防車や救急車を見学ました。

◆ 成人を迎えての
豊富

ついこの間まで読む立場だった「20のリレートーク」が、とうとう僕にも回ってきたなあと思いながら、成人を迎えての豊富を少々：

高校2年で父親を亡くして、自分も僧侶という道を進む決心をし、3年と数ヶ月が経ちました。佛教系の大学に進み、仏教について学びつつ、どんな僧侶になりたいか考えてみました。

もう一つは、皆さんも日本史の授業で勉強したと思いますが、弘法大師空海、この人は僕達の宗派の開祖です。なんでもできちゃったスーパーお坊さんです。全国どこでもこの「お大師さん」の伝説はあります。僕も全國に伝説を残したい!!また、今起こっている戦争が2度と起きないように、聖職者としてできることと、交通教室も行われ、高齢者の交通事故の現状と対策を会員らは真剣に聞いていました。

「スーパーお坊さんになるぞお!!」

草野周平さん
(飯塙町出身)



20のリレートーク

僕達の宗派には「声明」という音楽的なお経があります。その中でも「豊山声明」という僕達がお唱えしているものは、外国へ行き国際的に公演されているほど有名で、僕もそんなインターナショナルなお坊さんになりたい

なあなんて思っています。もう一つは、皆さんも頃の練習成果を競い合いました。

飯館村ゴルフ協会設立コンペは4月20日、鹿島カントリークラブで行われ、27人が雨天の中、日頃の練習成果を競い合いました。

県(市町村対抗)大会への選考会を兼ねて行われた今回のコンペには、村内のゴルフ愛好者27人が参加、当日の雨空にもかかわらず、18ホールで熱戦を繰り広げました。



ゴルフ協会設立コンペ開催

雨の中熱戦

結果は次のとおり。

県大会出場者(敬称略)
()内はスコア

宇佐美巳喜夫(79) ▽
赤石沢正信(87) ▽ 濱田光弘(89) ▽ 高橋章(89)



▲総会のようす

村老ク連合会総会

講演会と交通教室も開催

飯館村老人クラブ連合会(佐藤寿男会長)総会は4月24日、会員約70人が参加して村公民館で行

われました。

総会では、議事に先立ち(財)県老人クラブ連合会の齋藤千恵子事業係長を講師に招き、「これからを演題に講演会が行われ、会員らは県内の高齢者の実態や老人クラブの生い立ちに、熱心に耳を傾けていました。また、議事終了後には、飯館駐在所の北郷正一警部補による交通教室も行われ、高齢者の交通事故の現状と対策を会員らは真剣に聞いていました。

11